レピーフ活動報告【八女市立矢部中学校】



夏休みに集まり、テーマとなる"自分の気持ちを大切に"ということをメンバー同士で語り合い、今回の活動で中学 3 年生に 1 番伝えたいことをサブテーマとして決めていきました。今回のサブテーマは〜気持ちを言葉で伝えよう〜となりました。

当初は、2019 年 8 月末に矢部中で活動を行う予定でした。夏休みの時間を使い、準備を 念入りに行ってきました。しかし、台風による大雨の影響で予定していた日程で矢部村に 向かうことが出来なくなりました。



延期となっていた活動日が 2019 年 12 月になりました。放課後の限られた時間の中で、活動日当日に向け、メンバーで一生懸命準備を進めました。



給食時間



2019年12月23日に活動当日を迎えました。矢部中には、毎年、給食時間からお伺いし、給食を共にし、活動前に中学生と交流をさせて頂いています。本番に向けて、練習を繰り返します!!





今年は、3年生8名が 対象でした。

中学生の皆さんにありが ちなーコマを演じていま す。

皆さん真剣に耳 を傾けてくれて いました。





グループワークでは、レ ピーフメンバーが中学生 と談笑しながら話や意見 を聞き出していきました 中学生と同じ目線でそれ ぞれの気持ちや思ったこ とを聞き出していきます

劇の登場人物の気持ちになりながら、好きということ、付き合うということを考えていきました。





グループワークを通してでた意見を皆で共有していきました。中学生の皆さんからしっかりとした 考えを聞くことが出来ました。



レピーフメンバーから 中学生に伝えたいメッ セージを自分の言葉で 伝えていきます。



中学生の皆さんが積極的に参加してくださり、良い活動になったのではないかと思います。



レピーフメンバーの皆さん、お疲れ様でした!!

【レピーフメンバーの感想】

今回、給食の時間から生徒の皆さんと色々な話をしていき、関わることができていたので、活動を行う際には緊張がほぐれ、より集中して進行することができました。また、中学生の皆さんと関わる中で、自分の考えとは違った意見を聞くことができ、私自身新しい発見ができ勉強になりました。これからも活動にも精一杯取り組んでいきたいと思います。

今回は、給食からご一緒させて頂いたので、みんなで一緒になってより深く性について考えることができました。どう伝え、どう表現すれば良い活動となるのかを考える過程や当日の活動はとても刺激のあるもので、やりがいを感じることができました。